

# 持続可能性に優れた コンパクトな GC

Agilent 8850 GC システム



GC 機器は多くのリソースを要するため、ラボは持続可能性という独自の課題に対応する必要があります。Agilent 8850 GC は、生産性の大幅な向上と、環境への影響の軽減を両立できるように設計されています。



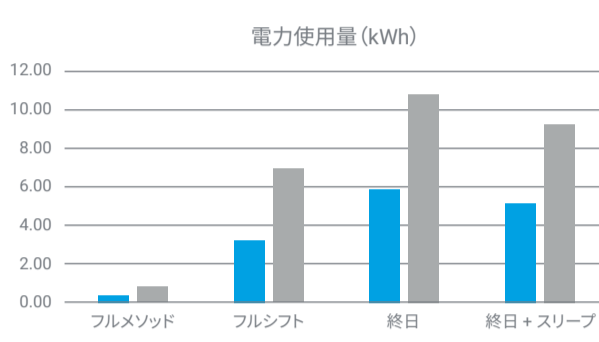
## 消費電力を削減

# 45 %

従来の GC システムと比較した  
消費電力の削減率

8850 GC は、環境への負荷の軽減に貢献します。

- コンパクトなオープン設計：分析速度の向上と省電力、省スペースを同時に実現できます。
- 標準搭載の GC インテリジェンス：効率の向上とエネルギー使用の削減を実現します。
- スリープモード：非使用時の電力とガスの消費量を削減します。



8850 GC を使用した農業分析では、消費電力が従来の GC システムより 45 % 減少

# 3 倍

高速の加熱/冷却機能と短いカラムによる  
分析速度の向上

### 実例：蒸留酒の分析

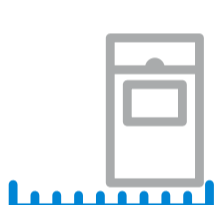
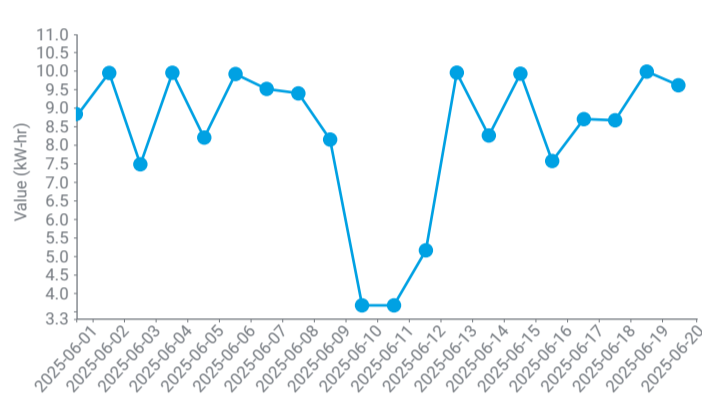
クロマトグラフィー性能を落とすことなく、ラボの効率が 3 倍に向上

- 従来の GC システム：24 時間で **41 サンプル**
- Agilent 8850 GC：24 時間で **130 サンプル**

32,500 の蒸留酒サンプルの分析において消費電力を削減

- 3 台の従来型 GC  
年間消費電力 = **7,189.65 kWh\***
- 1 台の 8850 GC  
年間消費電力 = **2,505.1 kWh\***

\* 週 5 日間稼働、年間 50 週間稼働と仮定



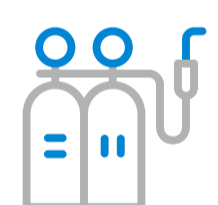
## スペースとリソースを節約

# 2 倍

ラボスペースあたりの  
生産性

8850 GC に必要なラボスペースは従来の GC 機器の半分。8850 を質量分析計に接続した場合は標準的な GC/MS システムの 3 分の 2 です。

- **効率を最大化**：貴重なラボスペースを節約して、2 台の 8850 GC を同時に稼働可能
- **性能面での妥協なし**：8850 GC は、Agilent 8890 GC と同じ注入口、検出器、EPC を使用して、同等の分析結果を提供します。
- **持続可能性を前提とした設計**：コンパクトな設計により、製造や出荷に必要な材料を削減



## ヘリウム消費量を低減

# 最大 85 %

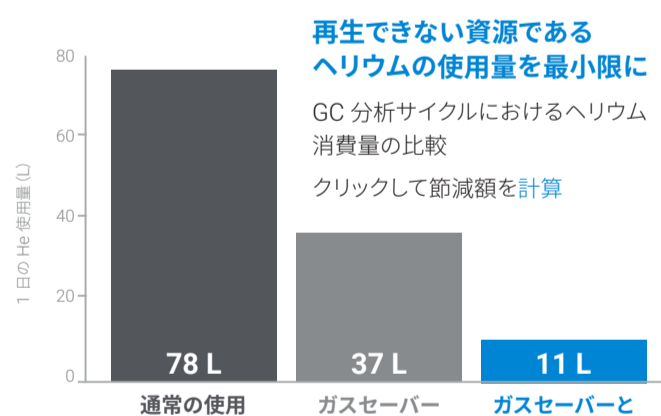
ヘリウム使用量を削減

GC 機器インテリジェンスにより、ガス消費量を低減できます。

- 機器の診断機能でガス使用量を追跡
- **ガスセーバーモード**を使用してアイドル期間中のガス流量を削減

ヘリウム切替スイッチにより、ヘリウムの使用量を最小限に抑えられます。

- GC のアイドル時間中は自動で窒素キャリアガスに切り替え
- スタンバイモード中は流路の不活性度とシステムの温度を維持

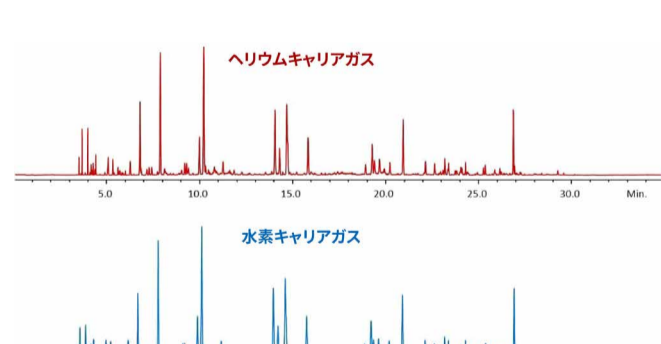


# 100 %

水素への切り替えによって  
ヘリウム使用量をゼロに

分析速度と分離能を求めているなら、水素はヘリウムの最良の代替手段です。8850 GC に標準搭載の安全機能により、水素キャリアガスを安心して使用できます。

- オプションの水素センサモジュールは、カラムオープン内の水素を継続的にチェックします。
- リークが検出されると、バント、水素ガス供給の停止、温度ゾーンシャットダウンを実行します。



## 地球環境にも ラボにも 価値ある選択

アジレントの下取りおよび買取りプログラム\*では、アジレント認定整備済機器プログラムを通じて古い機器や未使用の機器を再利用します。また、8850 GC の新規購入時に使用できる現金を進呈いたします。計画、梱包、取り外し、返品についても、アジレントがすべて対応いたします。(\*日本国内では実施しておりません)



## 小型ならではのパワーを解き放つ

Agilent 8850 GC が実現する生産性、効率、稼働時間の最大化について説明します。

